

2009(H21).01.25

新人戦の順位決定戦は、7-28で水城高校に敗れる

1月25日(日)11:30 ト伝の郷運動公園で、県高校ラグビー新人大会の順位決定戦が行われ、日立一高は 前半0-7、後半7-21、計7-28で水城高校に敗れ、5位決定戦への進出はなりませんでした。

18日(日)の茗溪学園戦で負傷者が続出し、FB豊田、CTB佐々木、WTB佐藤が欠場したうえ、キャプテンの CTB深谷も負傷のため本来の動きができず、これまで公式戦では3連勝中だった水城高校に苦杯を喫しました。

県高校 新人大会

ラグビーの県高校新人大会は25日、鹿嶋市ト伝の郷運動公園で準決勝などを行った。準決勝は5連覇を狙う茗溪学園が常総学院に20-17で辛勝。清真学園は勝田工に108-0で圧勝、5年ぶりの優勝へ弾みをつけた。

決勝は茗溪 VS 清真 ラグビー

つばき	48	29	7	21	東洋大牛
英	19	14	久		
▽準決勝					
茗溪学園	20	12	17		常総学院
清真学園	108	41	0	0	勝田工
▽決勝進出2校が関東新人大会(2月14、15、21、22日、埼玉県蕨熊谷ラグビー場)に出場					
▽合同チームリーグ					
合同A	56	18	10	10	合同D
(磯原)	38	0			(取手一)
水戸					(牛久)
合同B	51	26	7	7	合同E
(水戸農)	25	0			(国際千)
茨城東					(代田・竹)
					(園・三和)
					(並木)

▽5、7位決定戦
水城 28-0-7 日立一 21-7

(2009. 1. 26 茨城新聞)

新人戦の戦績・講評

<戦績>

平成20年度茨城県高校ラグビー新人大会

1回戦	日立一	78-5	下館工業
準々決勝	日立一	3-73	茗溪学園
5位決定戦1回戦	日立一	7-28	水城

【ベスト8】

・茨城県高校ラグビー新人大会

今大会は、単独チーム12校という参加数のなか「打倒シード校」を合言葉に臨みました。1回戦は、前半より主導権を握り危なげない戦いぶりでした。ただ、点数以上に自分たちの形にもっともっとこだわりたい内容でした。2回戦は第1シードの茗溪学園との対戦。攻守とも圧倒されましたが、昨年度の対戦時よりも、攻守とも自分たちの持ち味を発揮できたという手ごたえはありました。やっぱり基本・基礎がしっかりしていないと上位シード校とは勝負できないことを痛感しました。この敗戦で順位決定戦にまわり、水城高校と対戦しました。攻撃・守備での軸をぶらさない様に準備したつもりですが、試合をみるとやるべき軸のプレーが姿を消し、力を出し切ることができずに、敗れました。前戦での負傷者、コンディショニング不良者が多数出てメンバー変更を余儀なくされましたが、それは出場チームであればどこも同じ、理由にはならない。むしろ、選手層の厚みを見せるチャンスも自ら消してしまった。まだまだ努力が足りないということです。悲観することはない。この敗戦から何を感じたのか。CHANGE！我々は変わらなければ、変えなければならぬ。このままでは終われない。鍛え直して、春の関東大会県予選でリベンジします。